

# YSH-WOOD

YSH-WOODは鉄骨造と同レベルの中間柱の無い広い空間を、一般流通材で可能にした木造軸組工法です。大断面集成材を採用しなくても、トラス構法と組み合わせることで、大空間を実現します。

## 一般流通材とは？

文字通り、一般に流通させるために規格化されて生産される木材です。製材、集成材の樹種ごとに寸法・長さが決まっています。受注生産の大断面集成材に比べ、短納期かつローコストで調達できます。



無柱空間で大スパンに計画したい！

倉庫・工場・商業施設など

自由にレイアウトをしたい！

店舗・オフィス事務所など

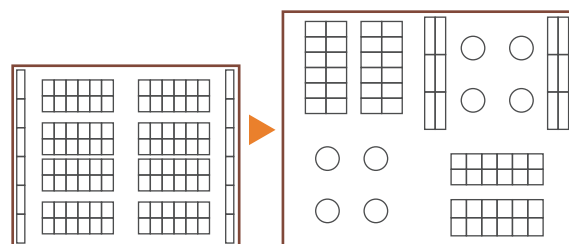


建物内の一部を広く計画したい！

保育施設・介護施設など

## 木造でご要望叶えます！

中間柱がないため、広く自由にレイアウト計画を立てることが出来ます。また、将来の建物用途変更の計画も、容易に行えます。



20～40m  
までの  
スパンが可能

## 木ならではの特性

### 安心な断熱性

鉄骨に比べ断熱性の優れる木材は、結露を起こしづらく、カビやダニの発生を抑えます。

### 快適さを引き出す調湿性

呼吸するといわれる木材は、空中の湿度が高ければ水分を吸収し、低ければ放出する調湿機能を持つため、爽やかな空間を作り出します。

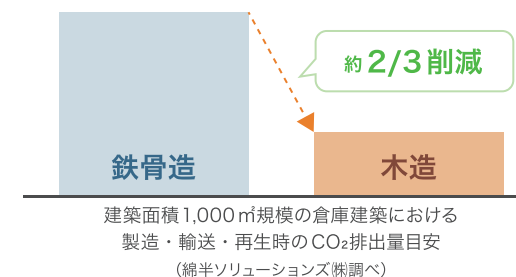
### 癒しを感じる空間に

木は見たたり触れたりすることで安らぎを与えてくれます。木の香りにはリラックス効果も期待されています。

## 環境負荷低減への貢献

### CO<sub>2</sub>排出量の抑制

木造は、鉄骨造や鉄筋コンクリート造に比べ、その製造や輸送、再生利用時におけるCO<sub>2</sub>の排出量が非常に少ない、環境負荷を抑えた構造です。木材は再利用もしやすいエコマテリアルです。



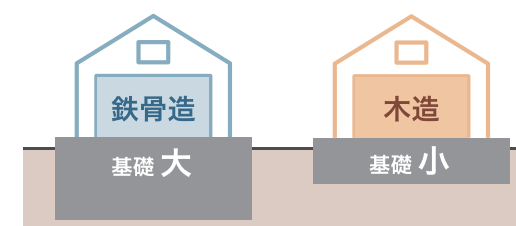
### 炭素の貯蔵効果

森林で光合成により吸収されたCO<sub>2</sub>の約半分は、伐採後に木材として使用されている間も炭素として固定されています。つまり、木造建築は使っている間はCO<sub>2</sub>を減らし続けており、企業のカーボンニュートラル対策のソリューションとして期待されています。



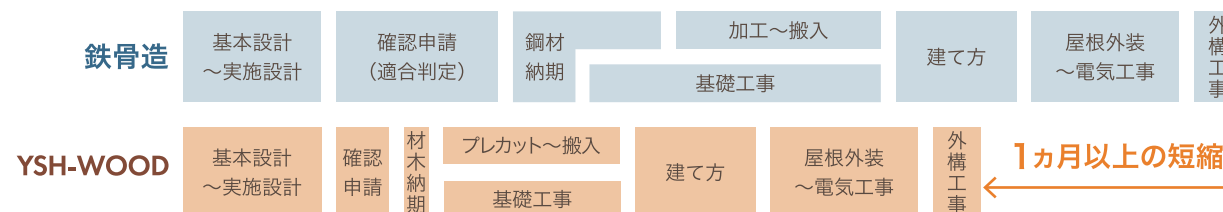
### 資材の小規模化と省人化

軽量な木造は、鉄骨造に比べて基礎工事を小規模に設計できます。そのため、鉄筋、コンクリートの使用量を減らし、建築費と工期を大幅に抑えられます。熟練工が急速に減少していく中、現場の省人化にも貢献します。



## 早期のご利用開始

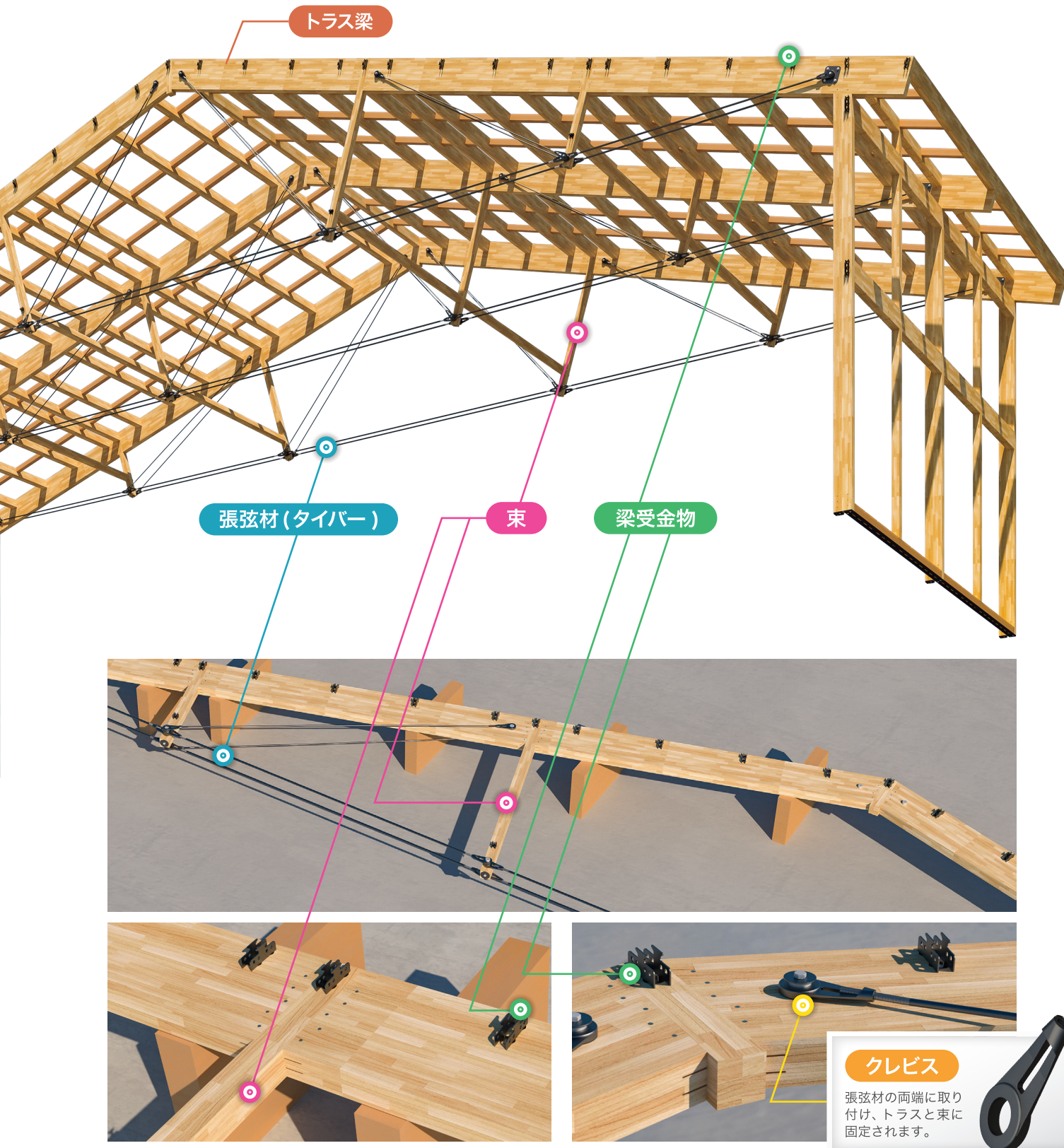
一般流通材のため材料納品も早く、基礎工事の期間も短いため、鉄骨造に比べて短納期になります。スパンが12m以上ある場合では、木造は構造適合判定が不要のため、確認申請にかかる期間も短くなります。



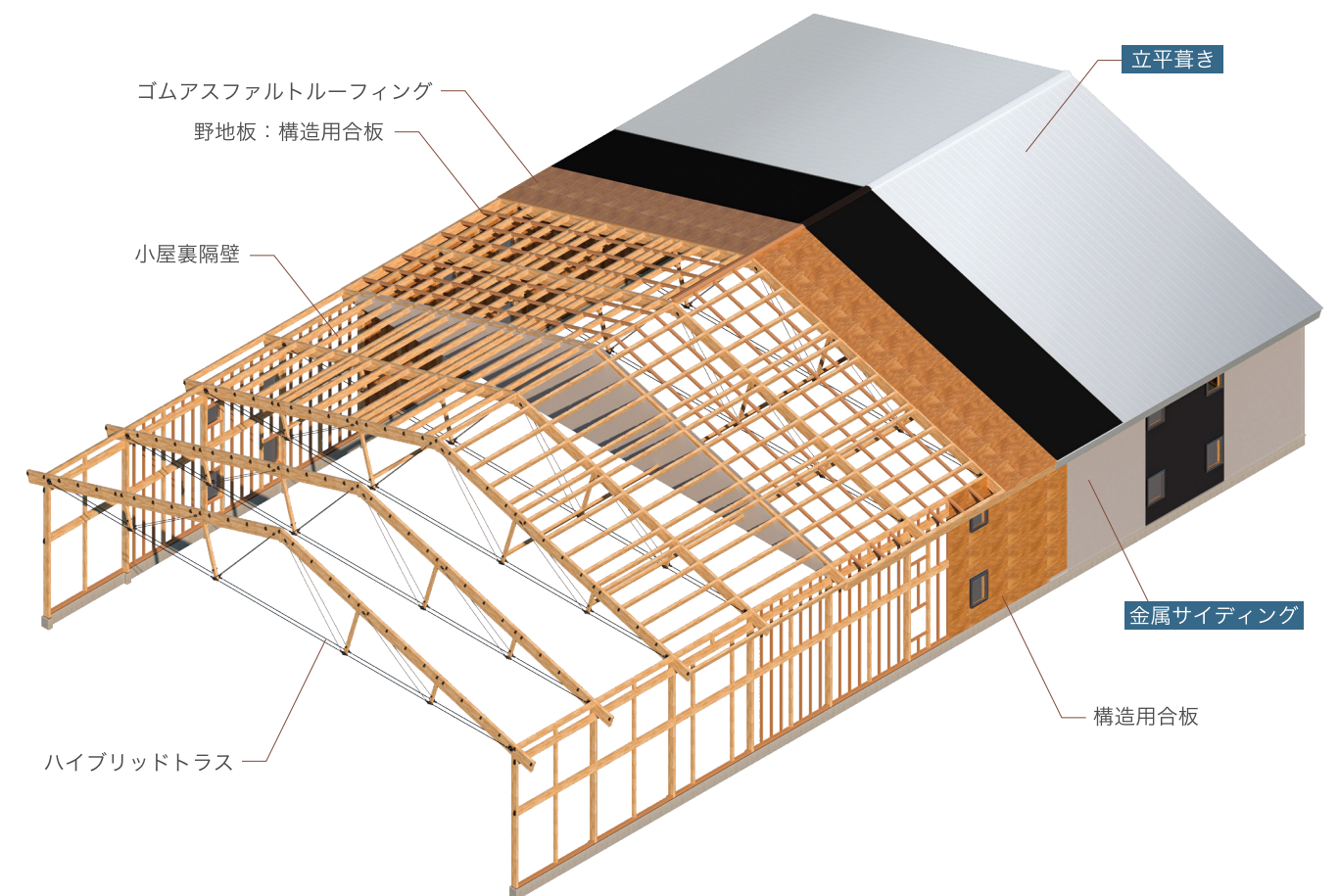
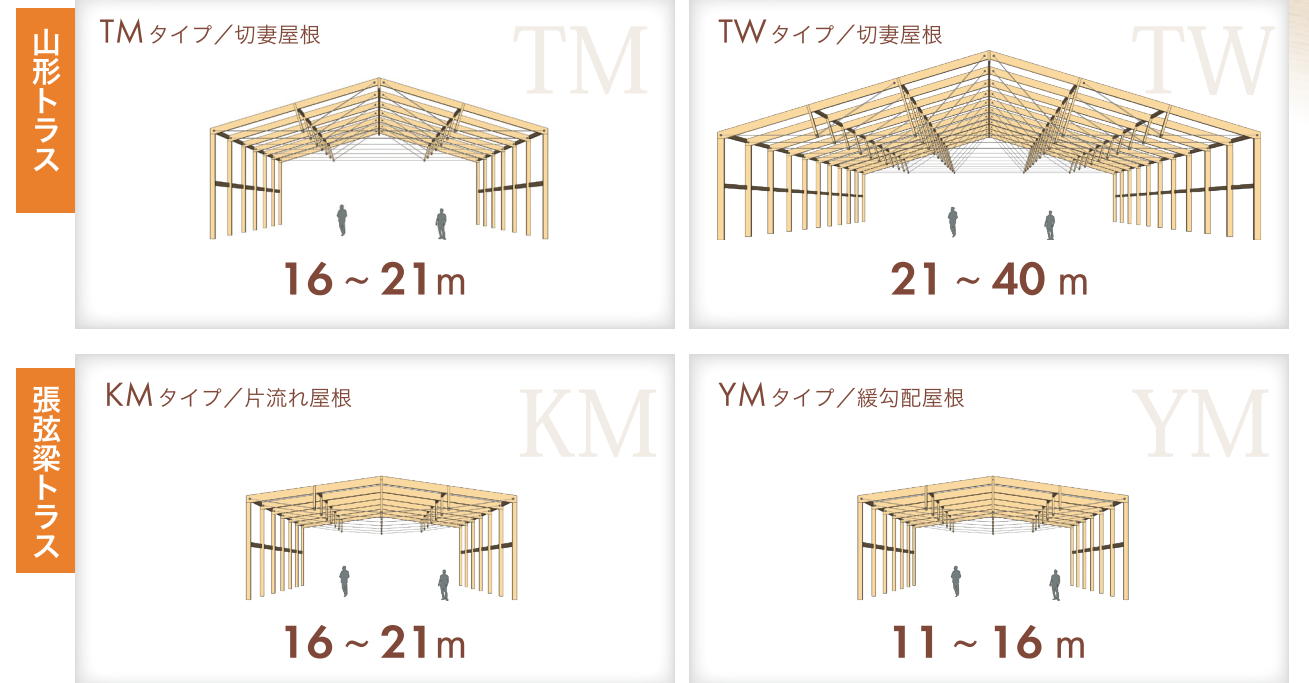


# Structure

YSH-WOOD は一般流通材を使用し、木材と張弦材を独自の金物で接続することで、  
広い無柱空間を実現するトラス構造を作り出します。



## ご要望に合わせたトラスプラン





# Y.S. PANERIO HYBRID SYSTEM

YSパネリオハイブリッドシステムは、広い空間を実現する鉄骨造と木造の建築です。

ご要望やご計画建物の条件に応じて、鉄骨造、木造、それぞれの良さを活かしてご提案します。

世界共通課題の脱炭素化において、炭素の貯蔵効果のある木造がカーボンニュートラルに繋がる建築としてそのニーズが高まっています。

## Model Plan WOOD CAR DEALER

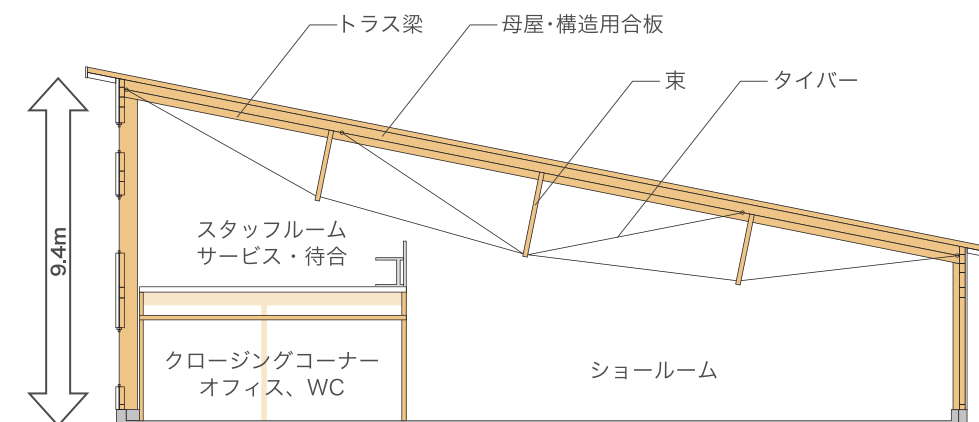
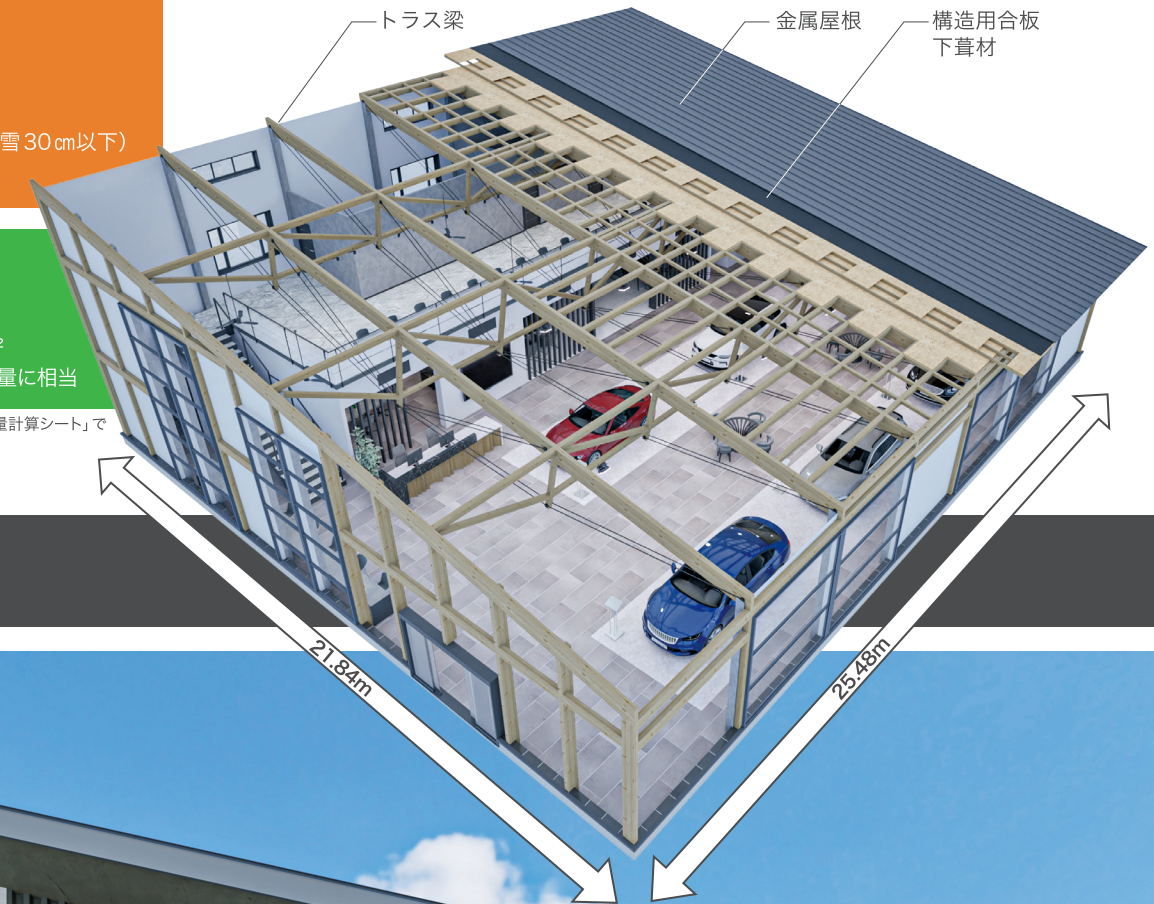
### 想定プラン

階 高：中2階  
延床面積：715.47㎡  
気象条件：一般地域(積雪30cm以下)  
防火地域：22条区域

### 環境貢献度

使用木材量：123.6㎡  
炭素貯蔵量：100.3t-CO<sub>2</sub>  
スギ約199本分のCO<sub>2</sub>蓄積量に相当

※林野庁「ガイドライン及び炭素貯蔵量計算シート」で算出



### STEEL

▶ P.07



ショールームと別棟で計画するサービス工場は、鉄骨造でご提案いたします。木造に比べ、建物規模や倉庫・工場といった用途建築においてプランが立てやすいメリットがあります。







